

体重 50 kg 未満の進行がん患者におけるアセトアミノフェン静注液の使用状況に関する調査

研究の意義：

アセトアミノフェン静注液(以下、本剤)は、経口摂取困難ながん患者さんにおいて、疼痛に対する投与経路の選択肢となります。しかし、本剤の 50kg 未満の成人における安全性および有効性はこれまで報告されておらず、50kg 未満の成人がん患者における投与量は、体重 50kg 以上の患者の薬物動態パラメータより推測した 1 回 15mg/kg、1 日 60mg/kg 以内が代用されています。そこで本研究では、国立がん研究センター東病院(以下、当院)において 50kg 未満のがん患者さんと 50kg 以上のがん患者さんとを比較することで、50kg 未満のがん患者さんにおける本剤の使用による安全性および有効性を明らかにできる可能性があります。

目的：

当院の 50kg 未満のがん患者さんにおける本剤の安全性および有効性を明らかにするために調査します。

方法：

本研究は 2014 年 3 月 1 日から 2015 年 3 月 31 日までに、当院にて入院で本剤を使用した患者の診療録より使用薬剤などの情報を収集します。

個人情報保護に関する配慮：

診療録の閲覧は個人情報を伴いますが、患者さん個人が特定されない方法で情報を収集します。対象となる患者さんの識別は本研究専用 to 別途割り振られた研究登録番号を使って管理し、個人情報が院外に出ることはありません。患者さん等からのご希望があれば、その方の診療録は研究に利用しないようにしますので、下記連絡先まで申し出てください。

問い合わせ・苦情等の相談窓口：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 薬剤部 吉野名穂子

TEL 04-7133-1111 (内線 91662) / FAX 04-7134-6879